



# 安心して 教育福祉 計画を



## ◆突然の保育園廃園計画

**問** 公立保育園定員削減、1園は縮小、1園は廃園。保護者説明会の5日後に入園手続締切では、保護者はまったく理解できず混乱する。教育行政への不信につながってしまふ。地域住民が守り支えてきた保育園。結論ありきの計画では納得できない。住民や保護者の意見を聞き慎重な対応が必要ではないか。計画変更の理由と決定の時期は。

**答** 私立保育園開設予定があ

(山口)

## ◆駅南再開発事業への影響は

**問** 塩尻駅南再開発ビル工事の入札は、最終的に価格交渉という不透明な手法で釈然としないが、どうか。組合理事には大門の場合と違って、市長と副市長が入ったが、どうしてなのか。

(小野)

**答** 価格交渉は入札公告の執行方法条件に基いたもの。駅南は権利者が市と土地開発公社、参加組合員の3人しかおらず、入らざるを得ない。

## ◆聴覚障がい児に支援を

るためであり、平成23年3月に計画決定していく。

## ◆新生児聴覚検査は重要で

**問** 早期発見が必要。公費助成の考えは。療育に補聴器が必要だが重度の難聴以外は自費で購入が必要で一台7〜8万円と高価である。補聴器購入のため支援が必要では。

(山口)

**答** 検査費用、補聴器の購入については近隣自治体と検討し、県とも連携をとって支援していきたい。

## ◆インフルエンザ対策は

**問** 小中学校に除菌空気清浄機の設置を。

(永井)

**答** 緊急時の対応として保健室等へ設置を検討する。

## ◆社会福祉センター再開へ

**問** 調査結果を受けての判断及び、土地改良区などからの要望等についてはどうか。

ま



廃園計画の発表があった桔梗ヶ原保育園



平成23年1月から再開される社会福祉センター

## た、建て替え計画は。

**答** 重油漏れ調査の結果、みどり湖側以外への影響は無いものと判断。当初の水汚染への不安は、対応内容を伝えるなど、理解を得られた。1月から利用を再開する。23年度「福祉施設中長期ビジョン」で建替えの必要性等検討する。

# 塩尻の魅力 ブランドに

## ◆観光

**問** 本山宿、平出の4件が有形登録文化財に登録される。

奈良井宿からつながる、中山道の街道文化として、平出遺跡も、文化事業だけでなく観光事業の施策を考えるべきと思うが。

(森川)

**答** 来場者も年々増加傾向で



来場者が増える平出遺跡公園

## ◆森林整備

ある。平出一里塚線の改良工事が行われており、平成24年度以降は、国道19号線から遺跡公園を経由して、平出博物館へ大型バスの通行が可能となる。奈良井宿、漆工町の木曾平沢や地元ワイナリーとの連携、ネットワーク化を更に進め一層の来場者の増に向けて取り組んでいきたい。

## ◆森林整備

**問** 森林税の本市全体の納税額と本市の森林整備への利用額の比率はどうか。

(森川)

**答** 納付額は、平成20、21年度の2年間で、3千330万円。利用額は1千450万円である。小規模町村への利用の割合が多くなっている。